

地域に根差した医療を学んだ村上での実習

私は村上総合病院で総合診療学の実習をさせていただきました。救急外来では初期対応を体験し、診療のポイントを研修医の方から親身に教えていただきました。自力で患者さんに向き合い鑑別を挙げる経験を増やすことができ、少し自信がつけました。

実習の幅は多岐に渡り、各専門科での実習以外にも薬剤部や栄養科、訪問看護、近隣の開業医での診療等を見学させていただきました。病院全体が幅広い職種の方々のもとで機能していることや、地域全体での医療連携について学びました。また県北地域の医療課題についても理解を深めることができました。

栗島実習にも参加し、初めて栗島に赴くことができとても貴重な経験になりました。診療所で採血を行ったり、島内で月に2回開催するデイサービスに参加したりしました。デイサービスでは参加者の方々とゲートボールや手遊びを通して交流し、島での生活についてお話を聞くことができました。さらに限られた資源の中でどう患者さんに対応していくか学びました。

1か月の実習を通して地域に根差した医療の在り方を学ぶとともに、患者さんやスタッフ同士での親密な関係づくりが印象に残りました。私も周りから信頼される医師を目指して、幅広い知識と人間性を磨いていきたいと思えます。

ご指導いただいた指導医の先生方、研修医の先生方、スタッフの方々、サポートいただいた事務の皆様にご心から感謝申し上げます。